平成２４年３月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成２４年２月９日

上 場 会 社 名　株式会社　山大　　上場取引所　大
コ ー ド 番 号　７４２６　　ＵＲＬ　http://www.yamadai.com
代　　表　　者　(役職名) 代表取締役社長　　(氏名) 高橋貞夫
問合せ先責任者　(役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 木村昭俊　ＴＥＬ(０２２５)９３－ １１１１

四半期報告書提出予定日　　平成２４年２月１３日
配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成２４年３月期第３四半期の連結業績（平成２３年４月１日～平成２３年１２月３１日）

(1)　連結経営成績（累計)　　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,855	△12.4	176	152.2	202	126.1	228	364.8
23年3月期第3四半期	3,260	8.6	69	78.8	89	46.3	49	65.8

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　251百万円(424.9%)　23年3月期第3四半期　47百万円(－%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	41.03	－
23年3月期第3四半期	8.82	－

(2)　連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	5,467	1,369	25.0
23年3月期	4,616	1,117	24.2

(参考)自己資本　24年3月期第3四半期　1,369百万円　　23年3月期　1,117百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	－	0.00	－	0.00	0.00
24年3月期	－	0.00	－		
24年3月期(予想)				5.50	5.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．平成２４年３月期の連結業績予想（平成２３年４月１日～平成２４年３月３１日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　　期	4,295	3.3	260	300.0	275	186.5	591	－	106.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

４．その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無
新規　　－社（社名）　　、　除外　　－社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	： 無
②	①以外の会計方針の変更	： 無
③	会計上の見積りの変更	： 無
④	修正再表示	： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①	期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	5,936,840株	23年3月期	5,936,840株
②	期末自己株式数	24年3月期3Q	371,878株	23年3月期	371,878株
③	期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	5,564,962株	23年3月期3Q	5,569,051株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施しております。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料Ｐ．3「1．当四半期の連結業績等に関する定性的情報　(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 ---------- ２
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ---------- ２
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ---------- ２
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ---------- ３
２．サマリー情報（その他）に関する事項 ---------- ３
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ---------- ３
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ---------- ３
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ---------- ３
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 ---------- ３
３．四半期連結財務諸表 ---------- ４
（１）四半期連結貸借対照表 ---------- ４
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ---------- ６
（３）継続企業の前提に関する注記 ---------- ８
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ---------- ８

1.　当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の景気回復の遅れ、欧州債務危機、円高の長期化、平成 23 年 3 月に発生した東日本大震災の影響等により、先行き不透明な状況で推移しました。

住宅建築業界におきましては、住宅支援政策の効果等により、回復傾向にあるものの、所得・雇用等に対する先行き不安があり、依然として厳しい状況にあります。

このような状況のもとで、当社グループは、東日本大震災で生産販売拠点（ウッド・ミル、プレカット工場等）の全てが被害を受けましたが、逸早く事業を通じて、地域社会の復旧・復興（復興住宅建設等）に貢献すべく、被災工場を早期操業再開するための対策方針と優先順位を決め、進めてまいりました。津波による甚大な被害にもかかわらず、ウッド・ミル、プレカット工場等は、多くの協力と支援を受け、10 月にフル操業ができる体制になりました。復旧作業にかかわってくださった全ての方々に深く感謝申しあげます。

この間、当社グループは被災地域の住宅修繕工事等の復興事業に積極的に取り組んでまいりました。

このような状況のもとで、当社グループの当第３四半期連結累計期間の売上高は、東日本大震災の影響による工場の操業停止により減収となり、2,855 百万円（前年同四半期比 12.4%減）を計上いたしました。営業利益、経常利益及び四半期純利益は、経費の削減、震災復旧・復興関連の完成工事高の増加等により、営業利益 176 百万円（前年同四半期比 152.2%増)、経常利益 202 百万円（前年同四半期比 126.1%増)、四半期純利益 228 百万円（前年同四半期比 364.8%増）となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

ア．住宅資材事業

東日本大震災の影響による工場の操業停止により、売上高 2,453 百万円(前年同四半期比 15.0%減)、となりましたが、経費の削減等により、営業利益 196 百万円（前年同四半期比 67.3%増）となりました。

イ．ホーム事業

東日本大震災の復旧・復興関連の完成工事高の増加等により、売上高 372 百万円（前年同四半期比 11.9%増)、営業利益 67 百万円（前年同四半期比 160.6%増）となりました。

ウ．賃貸事業

賃貸収入は、売上高 28 百万円（前年同四半期比 29.9%減)、営業利益 15 百万円（前年同四半期比 35.6%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期末における総資産は、流動資産及び固定資産の増加により 5,467 百万円と前連結会計年度末比 850 百万円の増となりました。

また、負債につきましては、流動負債の増加により 4,098 百万円と前連結会計年度末比 598 百万円の増となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより 1,369 百万円と前連結会計年度末比 251 百万円の増となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、東日本大震災の影響や世界経済の不安定な状況により、依然として不透明な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと当社グループは、公共建築物等木材利用促進法を背景とし、ウッド・ミル工場で生産される地産地消の人工乾燥杉製材品『宮城の伊達な杉』、プレカット製品（大型木造物件、金物工法物件等）が地域社会の復旧・復興に大きく貢献すると予想される結果、平成 24 年 2 月 3 日に公表いたしました通期の連結業績予想については変更いたしません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

（追加情報）

当第 1 四半期連結会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第 24 号　平成 21 年 12 月 4 日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 24 号　平成 21 年 12 月 4 日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1)四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	418,439	320,237
受取手形及び売掛金	952,095	1,074,272
完成工事未収入金	18	1,467
商品及び製品	22,100	260,892
仕掛品	－	65,305
原材料及び貯蔵品	14,689	38,338
販売用土地建物	128,740	104,953
未成工事支出金	44,054	108,269
その他	113,331	75,457
貸倒引当金	△ 13,581	△ 25,827
流動資産合計	1,679,886	2,023,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	640,581	653,610
機械装置及び運搬具(純額)	239,059	717,309
土地	1,530,583	1,530,583
その他(純額)	267,088	291,431
有形固定資産合計	2,677,312	3,192,934
無形固定資産	18,421	16,050
投資その他の資産		
その他	272,668	264,765
貸倒引当金	△ 31,720	△ 29,966
投資その他の資産合計	240,947	234,798
固定資産合計	2,936,681	3,443,783
資産合計	4,616,568	5,467,150

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	620,435	1,008,529
工事未払金	17,262	46,011
短期借入金	1,360,000	1,660,000
1年内返済予定の長期借入金	188,000	163,240
設備関係支払手形	－	272,982
未払法人税等	3,842	4,148
賞与引当金	4,000	1,900
完成工事補償引当金	2,100	2,550
災害損失引当金	602,248	113,604
その他	216,506	331,605
流動負債合計	3,014,394	3,604,572
固定負債		
長期借入金	232,000	221,760
退職給付引当金	97,355	108,854
その他	155,303	162,859
固定負債合計	484,658	493,473
負債合計	3,499,053	4,098,046
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,103,184	1,103,184
資本剰余金	968,895	97,927
利益剰余金	△ 851,888	247,390
自己株式	△ 49,804	△ 49,804
株主資本合計	1,170,387	1,398,697
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△ 7,012	△ 1,228
土地再評価差額金	△ 45,859	△ 28,365
その他の包括利益累計額合計	△ 52,871	△ 29,593
純資産合計	1,117,515	1,369,103
負債純資産合計	4,616,568	5,467,150

(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)　(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1 日 至 平成23年12月31日)
売上高	3,260,572	2,855,122
売上原価	2,824,418	2,323,515
売上総利益	436,154	531,607
販売費及び一般管理費	366,303	355,461
営業利益	69,851	176,145
営業外収益		
受取利息	2,051	1,868
受取配当金	292	1,302
仕入割引	9,988	10,676
受取助成金	21,779	9,466
雑収入	11,281	18,546
営業外収益合計	45,392	41,859
営業外費用		
支払利息	13,815	11,587
売上割引	4,885	2,614
出資分配損	6,841	1,504
雑損失	303	160
営業外費用合計	25,845	15,867
経常利益	89,397	202,137
特別利益		
固定資産売却益	212	－
貸倒引当金戻入額	3,533	－
受取助成金	－	85,850
災害見舞金	－	14,508
特別利益合計	3,746	100,358
特別損失		
固定資産売却損	141	－
固定資産除却損	7,134	475
減損損失	2,580	－
災害による損失	－	63,232
投資有価証券評価損	－	8,141
特別損失合計	9,856	71,848
税金等調整前四半期純利益	83,286	230,647
法人税、住民税及び事業税	26,817	2,336
法人税等調整額	7,352	－
法人税等合計	34,170	2,336
少数株主損益調整前四半期純利益	49,116	228,310
四半期純利益	49,116	228,310

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月 1 日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月 1 日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	49,116	228,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 1,189	5,783
土地再評価差額金	―	17,493
その他の包括利益合計	△ 1,189	23,277
四半期包括利益	47,927	251,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,927	251,588

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。